

一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会
平成 29 年度 定時（第 1 回）理事会議事録

日 時 平成 29 年 5 月 10 日（水） 11：00～11：50
会 場 京都ホテルオークラ 3F 曲水の間

出席者 [現在数 8 名、定足数 5 名、出席者数 7 名]
理事長 門川大作 常務理事 中村三之助、八木 茂
理事 大西孝雄、川西通夫、篠田恒夫、山科隆雄
事務局長 高林伸樹 参席者 樋口秀明会計顧問（公認会計士）
欠席者 新木直人

議 案 第 1 号議案 平成 28 年度 事業報告書の承認の件
第 2 号議案 平成 28 年度 決算報告書の承認の件
第 3 号議案 公益目的支出計画実施報告書の承認の件
報告事項 理事長・常務理事の業務執行状況

開会宣言 八木 茂常務理事より開会宣言

挨拶 門川大作理事長より挨拶

◇京都第 7 団で約 30 年委員として、ボーイスカウト活動の素晴らしさを実感した。野外活動やボランティアなど幅広い活動を通じて、子供たちの健全育成、そして優れた人格を形成するものである。

この運動が「国際的な広がりのある、グローバルな地域の教育力」として各方面の方々からも期待されていることを再認識し、一昨年 100 周年を迎えた京都ボーイスカウト、加盟員の減少等、様々な課題を克服し、ボーイスカウトの振興にご尽力をお願いしたい。

[第 1 号議案] 平成 28 年度 事業報告書の承認の件

八木常務理事より、同議案につき、別紙事業報告書に基づき内容説明及び諮問がなされた。

- ・ボーイスカウト運動の振興及び普及宣伝事業として、NPO 法人グローバル人材開発センターに委託した、大学生のボーイスカウト認知度調査は「スカウトミライプロジェクト」として大学生 4 人の熱意ある取り組みによって「提言」にまとめられた。

この発表と今後の展開について、平成 29 年 3 月 19 日にワークショップを開催し、さまざまなアイデアが寄せられた。

この調査から、スカウト運動について知らない人は多いが、その目的や方法に賛同する人が多いことも、明らかになった。

次年度は、連盟とも連携を図り「提言」から具体的な事業展開へと結びつけなければならぬ。

- ・また当該会計年度は、維持会費収入が 2,492 千円と前年度比+42 千円である。

◇門川大作議長は出席役員一同に質問及び意見を諮ったところ、出席役員全員一致で承認、可決された。

[第 2 号議案] 平成 28 年度 決算報告書の承認の件

樋口会計顧問より、同議案につき、別紙決算報告書に基づき説明及び諮問がなされた。

◇門川大作議長は出席役員一同に質問及び意見を諮ったところ、出席役員全員一致で承認、可決された。

[第 3 号議案] 公益目的支出計画実施報告書の承認の件

樋口会計顧問より、同議案につき、別紙公益目的支出計画実施報告書に基づき説明及び諮問がなされた。

◇門川大作議長は出席役員一同に質問及び意見を諮ったところ、出席役員全員一致で承認、可決された。

◇また、公益目的支出計画委実施報告書について、軽微な修正については、常務理事に一任することで出席役員全員一致で承認された。

[報告事項]

◇理事長・常務理事の業務執行状況の報告がなされた。

◇以上を以って、議事をすべて終了し、議長は閉会を宣した。

この議事録が正確であることを証明するために、出席した議長及び議事録署名人は次のとおり記名押印する。なお、軽易な文言の修正は、議長に委任する。

平成29年5月10日

一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会

議 長 門 川 大 作 ⑩

議事録作成者 一般財団法人 京都ボーイスカウト振興会
事務局長 高林 伸樹